

令和 3 年度 (第 69 期)

# 事業報告

令和 4 年 5 月 20 日

公益財団法人 京都健康管理研究会

公益財団法人京都健康管理研究会（以下、本財団とする）は、令和 3 年度、本財団定款に掲げる「公益性を重んじ、難治性疾患や他の疾病に関する調査・研究の成果を広く社会に啓発・普及させるべく、医学・医療を中心とする学術分野に関し、集会・書籍等で必要な情報提供する事業を行い、ならびに、これらに係る人材育成及び活動を助成する事業を実施することによって、国民の健康保持、増進に寄与貢献することを目的とする」を達成するために事業を実施・推進している。この他に医療相談事業、医療教育講習事業を行い、広く「健康の輪」を広げるべく事業を展開した。

以上の状況を踏まえ、本財団の令和 3 年度事業について報告する。

本財団が行った公益事業は、

## 1. 啓発・普及事業

難治性疾患の病気に対する理解と、健康増進意識の普及・拡大を図るため、以下の啓発・普及活動を積極的に進めた。

- 1) 本財団広報誌（健康塾通信）を年 4 回発刊する計画に従い、  
令和 3 年 4 月 15 日（通巻第 13 号）、令和 3 年 7 月 15 日（通巻第 14 号）、令和 3 年 10 月 15 日（通巻第 15 号）、令和 4 年 1 月 15 日（通巻第 16 号）に発刊した。
- 2) 一般市民向講座の開催（よみうり文化センター協賛）  
「市民健康講座」 令和 3 年 11 月 21 日 メルパルク京都 7 階にて開催  
演題：足腰を守り健康寿命を延ばそう  
講師：河井利之氏（京都大学医学部附属病院整形外科 助教）  
来場者：118 名
- 3) 啓発・普及活動の一環として、難病患者団体の活動助成を目的に、京都府内で活動する難病患者団体等が行う啓発・普及を目指す活動について以下の 1 件、10 万円を助成した。

① NPO 京都難病連（令和 3 年 7 月 22 日実施）

RDD2021 in Kyoto（世界希少難病性疾患の日）を開催

4) 難治性疾患や他の疾病に関する情報を広く一般に提供し、医学・医療全般の進展・啓発・普及に資する出版物製作費の補助 1 件、96 万円を行った。

① 世界の美しい病院～その歴史～ 石田純郎著（令和 3 年 6 月 3 日発刊）

## 2. 研究・奨学助成事業

呼吸器系疾患はもとより、各領域での難治性疾患という専門分野を志す研究者や医師等の若手人材の育成に社会的な要請があり、その一助となるよう研究費、学会等の運営費、また、海外留学費用や国際学会等への参加費用助成等の事業を展開した。

令和 3 年年度の各助成は、本財団ホームページに各助成事業の募集要項を掲載し、令和 2 年 11 月 1 日から同年 12 月 31 日の期間、公募を行った。応募に対して令和 3 年 1 月 16 日に選考委員会を開催して審議した。その答申結果を踏まえ理事長が助成対象者を決定した。助成の執行は、令和 3 年度上期（令和 3 年 4 月 1 日以降）に、以下の通りを行った。

1) 研究助成を 4 件、各 100 万円（計 400 万円）を行った。

① 阪本 貴士（京都大学医学部附属病院 血液内科）

成人 T 細胞白血病（ATL）における BCAT1 高発現の病的意義の解明

② 福井 寿朗（関西医科大学内科学第三講座）

腸炎関連大腸癌モデルマウスを用いた Inflammation-dysplasia-Carcinoma sequence の解析

③ 原口 正彦（大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所）

熱中症と新型コロナウイルス感染症に関するリスク認識・リスク回避行動の比較研究（分析モデルの開発とコミュニケーション手法の提案）

④ 子安 翔（京都大学医学部附属病院 放射線診断科）

制御性 T 細胞（Treg）に発現する CCR4 の新規画像化方法の開発

上記以外に研究・奨学助成細則第 2 条第 3 号による研究論文投稿経費の助成、1 件、7 万円

を行った。

⑤ 荻野 俊平（一般財団法人松寿会 中央診療所）

掲載誌：日本サルコイドーシス/肉芽種性疾患学会雑誌

2) 海外留学助成を 2 件、各 120 万円（計 240 万円）を行った。

① 角谷 慶人（京都府立医科大学 循環器内科） 2 年間

カナダ Univ. of Ottawa Heart Inst.（令和 3 年 6 月 10 日出国）

② 興梠 陽平 (京都大学医学部附属病院 呼吸器内科) 2年間

米国 Univ. of California San Diego. (令和3年5月15日出国)

上記以外に1名が海外留学助成対象者となっていたが、米国での新型コロナ肺炎蔓延により、受け入れが不可となり、執行できなかった。

3) 学会・講演会等の運営助成として以下の4件に助成した。

① 第58回日本消化器免疫学会総会 (100万円)

令和3年7月2・3日(京都ホテルオークラ)開催

主催 京都府立医科大学学院医学研究科消化器内科学 内藤 祐二

② 第156回びまん性肺疾患研究会 (20万円)

令和3年8月28日 Web形式で開催

主催 独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 井上 義一

③ 第41回日本サルコイドーシス/肉芽種性疾患学会総会 (50万円)

令和3年10月29・30日(千里ライフサイエンスセンター)

主催 独立行政法人国立病院機構 近畿中央呼吸器センター 井上 義一

④ 第7回日本筋学術集会 (100万円)

令和3年12月11・12日(京都大学百周年時計台記念館)

主催 京都大学大学院 医学研究科 形態形成機構学 萩原 正敏

3. 本財団運営に資する以下の収益事業を行った。(相談料等の詳細は医療相談規約第4条)

1) 医療相談事業 10件 1,040,000円

2) 医療教育講習事業 今期は無かった。

その他、書籍販売は19件 103,300円

4. その他の事業達成に必要な事項

先に掲げた本財団の令和3年度の事業を遂行、達成するため、また、本財団を円滑に運営するために以下の事項を進めた。

1) 本財団の公益性を広く知らしめるため、令和2年度事業年報の作成を進めた。

2) 円滑に活動できるよう研究・奨学助成細則の一部を改訂した。

3) 公益財団法人の20年会計基準に準拠した会計処理を進めた。

4) 理事会・評議員会等の開催及び京都府へ公益法人としての報告書類提出等は以下の通り行った。

① 理事会(令和3年5月25日 書面開催)

議決事項

・令和2年度(第68期)事業報告並びに決算報告に関する件(承認)

- ・任期満了に伴う理事候補者推薦の件（承認）
- ・定時評議員会開催日決定の件（承認）
- ② (助成) 選考委員会（令和3年5月29日 持ち回り開催）  
審議事項
  - ・出版助成（世界の美しい病院：石田純郎著）（承認）
- ③ 定時評議員会（令和3年6月10日 書面開催）  
決議事項：
  - ・令和2年度（第68期）事業報告並びに決算報告に関する件（承認）
  - ・任期満了に伴う理事選任の件（承認）
  - ・評議員選任（辞任による補充1名及び新任1名）の件（承認）
- ④ 理事会（令和3年6月24日 書面開催）  
議決事項：
  - ・代表理事選任の件（承認）
  - ・業務執行理事選任の件（承認）
- ⑤ 京都府へ令和2年度事業報告書提出（令和3年6月29日）
- ⑥ 京都法務局へ理事及び代表理事並びに評議員の追加登記（令和3年7月14日）
- ⑦ 理事会（令和3年7月26日 書面開催）  
議決事項：
  - ・研究・奨学助成細則の一部改訂の件（承認）
- ⑧ 京都府へ理事・評議員変更の提出（令和3年8月3日）
- ⑨ 選考委員会（令和3年8月6日 書面開催）  
審議事項：
  - ・学会・講演会運営費助成（第41回サルコイドーシス学会総会）（承認）
- ⑩ 令和3年度公益法人立ち入り検査実施の通知受領（3京公審第9号 令和3年9月9日）
- ⑪ 理事会（令和3年9月28日 書面開催）  
議決事項：
  - ・研究・奨学助成細則の一部改訂の件（承認）
- ⑫ 理事会（令和3年12月4日）  
議決事項：
  - ・令和3年度上期事業報告並びに決算報告承認の件（承認）
  - ・会合及び研修会での講師等への謝金（内規）一部改訂の件（承認）

- ・ 京都府立ち入り検査の報告
- ・ 研究・奨学助成選考委員追加の報告

⑬ 選考委員会（令和4年1月15日）

令和4年度研究助成及び海外留学助成につき研究・奨学助成細則に従い選考を行った。

- ・ 研究助成年間6件に対し21件の応募があり、中から9件を選考した。
- ・ 海外留学助成年間2件に対し7件の応募があり、中から4件を選考した。  
(研究・奨学助成細則に基づき理事長が上記選考を承認)

⑭ 理事会（令和4年1月27日 書面開催）

議決事項：（研究・奨学助成細則による上記選考の理事会審議）

- ・ 研究・奨学助成金：1件50万円を超える件（承認）
- ・ 研究・奨学助成件数追加の件（承認）

⑮ 理事会（令和4年3月8日 書面開催）

議決事項：

- ・ 令和4年度（第70期）事業計画及び予算の件（承認）
- ・ 令和4年度定時評議員会開催日を令和4年6月4日とする件（承認）

⑯ 京都府へ令和4年度事業計画書並びに予算書提出（令和4年3月23日）

5) 京都府による令和3年度公益法人立入検査

新型コロナウイルス蔓延で2度延期された3年ごとの公益法人立入検査が実施された。

1. 令和3年10月5日、公益法人立入検査が実施された。京都府総務調整課公益法人担当の検査員3名により事業・経理内容について文書類・帳簿・帳票等にわたり詳細な検査を受けた。
2. 令和3年12月13日、上記公益法人立入検査の結果報告書（指摘事項回答報告期限令和4年1月11日）を受領し、それら指摘事項に対する回答を令和3年12月23日、公益法人立入検査指摘事項対応書を作成、京都府に提出した。

以 上